

6 各科目シラバス

科目選択コード	602100102(2年) 602100103(3年)	科目名	地理総合	単位数	2単位
履修年次	2・3年次	設置系列	人文科学	履修条件	必履修
使用教材	教科書	わたしたちの地理総合改訂版(山川出版社)、新詳高等地図(帝国書院)			
	副教材	わたしたちの地理総合改訂版 ワークブック(山川出版社)			
到達目標	社会的事象の地理的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育むことを目指します。				
選択条件	①2年次か3年次で全員が必ず履修しなければならない科目です。				
	【補足】 大学入学共通テストにおいて試験科目の一部となります。 現代世界の特色と問題点や生活圏の諸課題について地理的考察を行います。具体的には「今日の地球的課題」で環境・資源・エネルギー問題、農業・食料・人口問題、少子・高齢化問題などを学習します。これらは進学のみならず公務員や就職試験にも小論文・作文試験として出題される問題です。				
授業内容	A 地図や地理情報システムで捉える現代世界 B 国際理解と国際協力 (1)生活文化の多様性と国際理解 (2)地球的課題と国際協力 C 持続可能な地域づくりと私たち (1)自然環境と防災 (2)生活圏の調査と地域の展望				
学習方法	地理総合に興味を持てるようになるためには、いつも世界の動きに触れておくことが大切です。テレビや新聞で興味ある情報が流れ、その場所が分からなければ地図帳で調べる習慣をつけましょう。旅行番組や世界のクイズ番組等を楽しんで見て、地理を好きになることも大切です。				
評価の観点	知識・技能	地理に関わる諸事象に関して、世界の生活文化の多様性や、防災、地域や地球的課題への取組などを理解するとともに、地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめることができる。			
	思考・判断・表現	地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりすることができる。			
	主体的に学習に取り組む態度	地理に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとする大切さについての自覚などを深める。			
評価方法	知識・技能	定期考査、小テスト			
	思考・判断・表現	定期考査、ノート、課題			
	主体的に学習に取り組む態度	小テスト、ノート、課題、授業時の態度			

6 各科目シラバス

科目選択コード	602110103	科目名	地理探究	単位数	4単位
履修年次	3年次	設置系列	人文科学	履修条件	選択履修
使用教材	教科書	新詳地理探究(帝国書院)、新詳高等地図(帝国書院)			
	副教材	新詳地理探究演習ノート(帝国書院)			
到達目標	社会的事象の地理的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成する。				
選択条件	①大学入学共通テストや私立大学入試に対応したものです。 ②推薦入試や自己推薦型入試などの小論文や就職試験の作文にも参考になります。				
	【補足】 大学入学共通テストの試験科目の一部となります。また、私立大学の一般選抜においても、入試科目として選択できる場合があります。				
授業内容	<ul style="list-style-type: none"> ○自然環境(地形・気候)と生活 ○資源と産業 ○世界の諸地域(アジア・ヨーロッパ・アメリカなど) ○グローバル化する現代社会 ○地球的な課題(食糧・環境・領土問題など) 				
学習方法	<ul style="list-style-type: none"> ・入試問題などの応用問題を取り扱います。十分な予習・復習を心がけてください。 ・地理用語などは事前に用語辞典で調べる習慣を身につけましょう。 ・教科書や地図の写真やグラフ、表などの図解で読み解く力を高めましょう。 				
評価の観点	知識・技能	地理的事象に対して、基本から応用までの追及方法を理解し、それらを多面的に考察できる。			
	思考・判断・表現	様々な地理的事象を多面的に考察し、その過程や結果を適切に表現できる。			
	主体的に学習に取り組む態度	日本や世界の生活文化に関心を持ち、地理的思考力を磨きながら探究することで社会に対する教養を深めることができる。			
評価方法	知識・技能	定期考査、小テスト等			
	思考・判断・表現	定期考査、ノート、長期休業中の課題等			
	主体的に学習に取り組む態度	小テスト、ノート、長期休業中の課題、授業時の態度等			

6 各科目シラバス

科目選択コード	602120101	科目名	歴史総合	単位数	2単位
履修年次	1年次	設置系列	人文科学	履修条件	必履修
使用教材	教科書	歴史総合新訂版 むすびつく世界と日本(実教出版)			
	副教材	歴史総合新訂版演習ノート(実教出版)			
到達目標	歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な資質・能力が身につけている。				
選択条件	この科目は1年次の必履修ですので、全員が受講します。				
	【補足】 大学入学共通テストにおける試験科目の一部となります。				
授業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる活動を行います。 ・近現代の歴史の変化にかかわる事象の意味や意義を学習します。 ・よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養います。 				
学習方法	現代の世界にもつながる学習です。日ごろから、日本だけでなく、世界のニュースを見ることを心がけましょう。 選択の視点にもありますが、4年制大学への進学を希望している人は日本史探究、世界史探究へつながります。 予習、復習(リフレクション)をしっかりと行ったうえで授業に臨みましょう。				
評価の観点	知識・技能	近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解している。			
	思考・判断・表現	近現代の歴史の変化に関わる諸事象の意味や意義、特色などを、考察したり、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。			
	主体的に学習に取り組む態度	近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、課題を主体的に追究しようとしている。			
評価方法	知識・技能	定期考査・確認テスト等・ノート等提出物			
	思考・判断・表現	定期考査・長期休業中の課題・ノート等提出物			
	主体的に学習に取り組む態度	(授業時の態度・長期休業中の課題)			

6 各科目シラバス

科目選択コード	602130102	科目名	日本史探究	単位数	4単位
履修年次	2年次	設置系列	人文科学	履修条件	選択履修
使用教材	教科書	詳説日本史(山川出版社)			
	副教材	詳説日本史(浜島書店)、日本史探究ノート(光文館)			
到達目標	日本の歴史の展開を世界の様々な文明や文化との比較に立って、政治的、経済的、文化的側面から学んでいきます。また、日本の文化と伝統の特色について理解を深め、さらに、歴史的見方や考え方を身につけます。				
選択条件	①4年制大学進学希望で、受験科目に必要な生徒。 ②日本史に興味や関心があり、日本の歴史を深く総合的に学習したい生徒。				
	【補足】 4年制大学の受験で、私立大学文系や大学入学共通テストで必要な場合には、選択してください。				
授業内容	学習の対象を狭い意味の自国史のみに限定することなく、各時代における国際環境との関連を視野に入れ、空間的な関わりや世界史的な視点からわが国の歴史と文化を考える学習を重視します。具体的には、原始・古代から現代までの歴史を、政治的・社会経済的・文化的側面から系統的に詳しく学んでいきます。				
学習方法	学習した内容を必ず復習していくこと。そして問題演習をして、受験問題に対応できる学力を身につけていく必要があります。家庭学習の時間を確保して、努力してください。				
評価の観点	知識・技能	日本の歴史について基本的な事項を様々な角度や側面から考察し、理解することができる。また、各時代の考古学資料や古文書や絵画などの諸資料を通して、歴史の特徴や展開を理解し、まとめることができる。			
	思考・判断・表現	日本史の諸課題について、歴史的な見方・考え方を活かして様々な観点から考察し、まとめて発表することができる。			
	主体的に学習に取り組む態度	日本史の特徴と展開について、興味や関心を持ち、課題意識を持って意欲的に活動することができる。			
評価方法	知識・技能	教科書、諸資料の理解、確認テスト、定期考査			
	思考・判断・表現	諸資料の理解、提出物、レポート作成やプレゼン等発表			
	主体的に学習に取り組む態度	授業態度、提出物、予習や復習(リフレクション)			

6 各科目シラバス

科目選択コード	602140102	科目名	世界史探究	単位数	4単位
履修年次	2年次	設置系列	人文科学	履修条件	選択履修
使用教材	教科書	詳説世界史(山川出版社)			
	副教材	アカデミア世界史(浜島書店)、詳説世界史スタンダードテスト(山川出版社)			
到達目標	世界の大きな枠組みと展開に関わる事象について理解している。				
選択条件	<p>①「世界史探究」は、「歴史総合」を履修した後に履修することができます。</p> <p>②「世界史探究」は、各大学の入試科目として指定されているため、「世界史探究」で受験を希望している生徒。</p> <p>③特に、将来、国際関係・国際交流を学びたい生徒は、「世界史探究」を履修することを勧めます。</p>				
	<p>【補足】 4年制大学の受験で、私立大学文系や大学入学共通テストで必要な場合には、選択してください。</p>				
授業内容	<p>「世界史探究」は、世界の大きな枠組みと展開に関わる事象について、①地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解し、諸資料から効果的に調べまとめる技能を身に着ける②事象の意義や特色などに着目して、多面的・多角的に考察したり歴史にみられる課題を把握し、解決を視野に入れて構想したり効果的に説明したり、議論したりする力を養う③よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度や、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについて自覚を深める。</p>				
学習方法	<p>学習内容が多く、予習として教科書を読んでおく、復讐は資料集などを使い、より深く学習していくことが必要になります。また問題演習については、家庭学習で自主的に取り組む必要があります。</p> <p>世界史は原因と結果、他の歴史的事象との関係性を意識していく視点が大切です。計画性をもって理解し記憶し、多きな歴史の流れと構造的把握ことを意識して学習してください。</p>				
評価の観点	知識・技能	世界の歴史について、基本的な事項を考察し、諸資料を活用して歴史的特質を構造的に理解することができる。			
	思考・判断・表現	歴史的諸現象を、資料の活用・事象相互の関係性・地理的文化的経済的に着目して考察し、その意義や意味を理解しまとめて説明し、議論することができる。			
	主体的に学習に取り組む態度	世界史の展開や特徴について、興味や関心を持ち、歴史の課題を主体的に探究し活動することができる。			
評価方法	知識・技能	定期考査、小テスト			
	思考・判断・表現	定期考査、ノート、課題			
	主体的に学習に取り組む態度	授業態度、提出物、予習や復習			

6 各科目シラバス

科目選択コード	602150102(2年) 602150103(3年)	科目名	有明学	単位数	2単位
履修年次	2・3年次	設置系列	地域文化	履修条件	選択履修
使用教材	教科書	なし			
	副教材	きほんを学ぶ世界遺産100(マイナビ出版)			
到達目標	①世界遺産検定3級以上を取得する。 ②南筑後地域および「郷土遺産」について理解する。				
選択条件	①条件は特にありません。 ②進路において、公務員・学芸員・観光業等を希望している生徒は、多文化理解や地域文化への理解を深めることができます。				
	【補足】				
授業内容	1 世界遺産についての学習 (1)世界遺産の基礎知識 (2)日本の世界遺産・世界の世界遺産 2 南筑後地域および「郷土遺産」についての学習 (1)「水郷」柳川 (2)明治日本の産業革命遺産 九州・山口と関連地域 (3)学校周辺の「郷土遺産」				
学習方法	日ごろから世界遺産や地域社会に興味を持ち、ニュースや話題に関心を持ちましょう。 NHKの「世界遺産」や旅番組等を視聴したり、ガイドブックを読んだりすることで、より学習が楽しくなります。 地域に関する本や資料を、図書館を利用して読みましょう。 身近な地域に足を運んで自分の目で確かめて、地域の人のお話に耳を傾けましょう。				
評価の観点	知識・技能	世界遺産の基礎知識や世界遺産の種類、南筑後地域および「郷土遺産」について理解している。			
	思考・判断・表現	世界や日本の世界遺産について歴史的・地理的背景を踏まえて考察したり、地域社会の状況について公正に議論したりしている。			
	主体的に学習に取り組む態度	世界遺産や地域の諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択し、効果的に活用することができる。			
評価方法	知識・技能	小テスト・レポート			
	思考・判断・表現	授業中の活動・レポート・発表			
	主体的に学習に取り組む態度	授業中の活動			

6 各科目シラバス

科目選択コード	602160103	科目名	発展日本史	単位数	2単位
履修年次	3年次	設置系列	人文科学	履修条件	選択履修
使用教材	教科書	なし(継続使用)			
	副教材	なし(継続使用)			
到達目標	演習問題を中心に深く掘り下げて学習する中で、日本の歴史の展開を世界の様々な文明や文化との比較に立って、政治的、経済的、文化的側面から学んでいきます。また、日本の文化と伝統の特色について理解を深め、さらに、歴史的見方や考え方を身につけます。				
選択条件	①日本史探究を2年次で履修している生徒。 ②演習問題を中心に、深く掘り下げて学習したいと考える生徒。 ③4年制大学進学希望で、受験科目に必要な生徒。				
	【補足】 国公立4年制大学理系学部進学希望者は、「歴史総合」で受験可能な場合もあるので、受験科目をよく確認して選択すること。				
授業内容	①「近世」の発展学習および問題演習 ②「近代・現代」の発展学習および問題演習 ③「原始・古代」の復習および問題演習 ④「中世」の復習および問題演習 該当する時代の大学入試問題等の検討を通じて、講義及び基本的な入試問題を中心に演習し、より深い理解につなげます。				
学習方法	入試問題などの応用問題を、演習形式で実施します。 ①歴史の大きな流れを理解しましょう。 ②歴史的語句の意味を、よく理解しましょう。 ③教科書を中心に、何度も繰り返して知識を定着させましょう。 ④自主的に、予習や復習をすることで、効果的な学習ができます。家庭学習を充実すること。				
評価の観点	知識・技能	日本の歴史について、基本的な歴史的事項を世界の歴史や関係性の中で理解することができる。また、考古学的資料や文字史料・絵画資料などを有効に活用し、公正・公平に分析・評価し、活用することができる。			
	思考・判断・表現	日本史の諸課題について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現することができる。			
	主体的に学習に取り組む態度	日本の歴史に対する関心や興味を持ち、意欲的に学習活動を行うことができる。			
評価方法	知識・技能	教科書・諸資料の理解、確認テスト、定期考査			
	思考・判断・表現	諸資料の理解、提出物、レポート作成やプレゼン発表			
	主体的に学習に取り組む態度	授業態度、提出物、予習や復習(リフレクション)			

6 各科目シラバス

科目選択コード	602170103	科目名	発展世界史	単位数	2単位
履修年次	3年次	設置系列	人文科学	履修条件	選択履修
使用教材	教科書	世界史探究の教材を継続使用			
	副教材	世界史探究の教材を継続使用			
到達目標	原始・古代から現代までの世界史を中心に、様々な角度から考察して、その特徴や意義を理解し、歴史的思考力や国際社会に主体的に生き、国家・社会を形成する日本国民としての意欲や態度を育成する。				
選択条件	①2年次で、「世界史探究」を履修している生徒。 ②4年制大学進学希望で、受験科目に必要な生徒。				
	【補足】 国公立4年制大学理系進学を希望する生徒は、他の科目でもよい場合には、発展世界史を履修しないほうがよい。				
授業内容	①2年生で学習した内容をさらに深く学習します。 ②大学受験の入試問題に対応できる学力を育成します。 ③2年次の「世界史探究」に比べて、学習速度が速くなります。 ④学習する内容について、予習と復習が必要です。問題演習が不足しますので、歴史的語句の記憶の定着化、定着化した記憶を解答できる技術を自主的に学習していく必要があります。				
学習方法	入試問題などの応用問題を、演習形式で実施します。 ①歴史の大きな流れを理解しましょう。 ②歴史的語句の意味を、よく理解しましょう。 ③教科書を中心に、何度も繰り返して記憶しましょう。 ④自主的に、予習や復習をすることで、効果的な学習ができます。				
評価の観点	知識・技能	世界の歴史について、基本的な歴史的事項を理解することができる。また、様々な考古学的資料や文字史料・絵画資料などを有効に活用し、公正・公平に分析・評価し、活用することができる。			
	思考・判断・表現	世界史の諸課題について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現することができる。			
	主体的に学習に取り組む態度	世界の歴史に対する関心や興味を持ち、意欲的に学習活動を行うことができる。			
評価方法	知識・技能	教科書・資料集の理解, 小テスト, 提出物, 定期考査			
	思考・判断・表現	授業中の活動, レポート作成, 発表			
	主体的に学習に取り組む態度	授業態度, 授業中の活動, 提出物			

6 各科目シラバス

科目選択コード	603100102	科目名	公共	単位数	2単位
履修年次	2年次	設置系列	人文科学	履修条件	必履修
使用教材	教科書	公共(東京書籍)			
	副教材	公共ワークノート(東京書籍)			
到達目標	広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することをめざす。				
選択条件	①2年次で全員が必ず履修しなければならない科目です。 ②現代社会の特質と諸問題について広く学習したい生徒。 ③21世紀を生き抜いていくために最低限必要な社会常識を身につけ、様々な課題に対して自分の頭で考える力をつけたい生徒。				
	【補足】 大学入学共通テストにおいて試験科目の一部となります。				
授業内容	A 公共の扉 (1)公共的な空間を作る私たち (2)公共的な空間における人間としての在り方生き方 (3)公共的な空間における基本的原理 B 自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち C 持続可能な社会づくりの主体となる私たち				
学習方法	・日頃から社会の動きに注意を向け、新聞やニュースを毎日視聴する習慣をつけましょう。 ・大学進学を目指す生徒は、新聞記事を要約したり、コラムを書き写すことも有効です。 ・現代社会を理解するには、地理的な見方や考え方を身につけることも不可欠なので、国名や地名を地図帳(中学校で使ったものでも可)で確かめる習慣をつけましょう。				
評価の観点	知識・技能	現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに、諸資料から、倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめることができる。			
	思考・判断・表現	現実社会の諸課題の解決に向けて、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論することができる。			
	主体的に学習に取り組む態度	よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を身につけ、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚や、公共的な空間に生き国民主権を担う公民として、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深めることができる。			
評価方法	知識・技能	定期考査、小テスト等			
	思考・判断・表現	定期考査、ノート、課題等			
	主体的に学習に取り組む態度	定期考査、ノート、課題、授業時の態度等			

6 各科目シラバス

科目選択コード	603110103	科目名	倫理	単位数	2単位
履修年次	3年次	設置系列	人文科学	履修条件	選択履修
使用教材	教科書	高等学校 倫理(第一学習社)			
	副教材	最新倫理資料集 テオリア(第一学習社) 倫理ノート(第一学習社)			
到達目標	青年期における自己形成と人間としての在り方生き方について理解や思索を深めるとともに、良識ある人格の形成に努める意欲や、他者とともに生きる自己を確立するために必要な力を養います。				
選択条件	①公務員試験を受験する人は、可能な限り選択してください。				
	【補足】 大学入学共通テストにおいて試験科目の一部となります。 人文科学・社会科学への興味・関心を持つ人にとっては、あらゆる専攻の基礎となります。また、自分の悩みを客観的に見つけ、その解決を図ることができます。大学入学共通テストで「倫理」を受験する人は選択してください。				
授業内容	(1)現代に生きる自己の課題 (2)人間としての在り方・生き方 ・人間としての自覚 ・国際社会に生きる日本人としての自覚 (3)現代と倫理 ・現代に生きる人間の倫理 ・現代の諸課題と倫理				
学習方法	自らの体験や悩みを振り返ることを通して、青年期の意義と課題を理解し、他者と共に生きる自己の生き方について考えを深めてください。また、先哲の基本的な考え方を手掛かりとして、人間の存在や価値について考えを深めてください。さらに、よりよい国家・社会をつくり、国際社会に主体的に貢献しようとする在り方・生き方についても考えを深めてください。そのためにも、日ごろから読書に親しみ、幅広い教養を身につける努力を続けてください。				
評価の観点	知識・技能	諸資料を様々なメディアを通して収集し、自己形成や人間のあり方・生き方に関する基本的事項を理解することができる。			
	思考・判断・表現	人間の存在や価値等について、多面的・多角的に考察し、公正に判断し表現できる。			
	主体的に学習に取り組む態度	人格形成と自己の確立に努める、関心や実践的意欲を持つとともに、諸課題を探究する意欲や態度を身に付ける。			
評価方法	知識・技能	定期考査、小テスト等			
	思考・判断・表現	定期考査、ノート、レポート等			
	主体的に学習に取り組む態度	ノート、レポート、授業時の態度等			

6 各科目シラバス

科目選択コード	603120103	科目名	政治・経済	単位数	2単位
履修年次	3年次	設置系列	人文科学	履修条件	選択履修
使用教材	教科書	高等学校 政治・経済(第一学習社)			
	副教材	要点マスター 政治・経済 整理と演習(東京書籍)			
到達目標	社会の在り方についての見方・考え方を働かせ、現代の諸課題を追究したり解決に向けて構想したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。				
選択条件	①国公立大学や私立大学(文系)入試において、「政治・経済」での受験を考えている生徒。 ②公務員試験では、この科目の内容が比較的多く出題されます。公務員への就職を希望する生徒はできるだけ履修してください。				
	【補足】 大学入学共通テストにおいて試験科目の一部となります。また、私立大学の一般選抜において、試験科目として選択できる場合があります。				
授業内容	この科目では、現代における政治・経済・国際関係について深く学習し、様々な課題に対して自分の頭で考える力をつけることができます。 この科目を学習することによって、民主主義の本質に対する考え方が深まります。現代社会の課題を見つめ、公正に判断する力や良識ある行動ができる力と態度を身につけることができます。				
学習方法	授業では政治や経済、国際関係について体系的に学習します。それらの知識を実際に世の中で起きている出来事の中で確かめていくことが、この科目の力をつけるためには不可欠です。そのために新聞やテレビのニュース番組を見る習慣を身につけましょう。				
評価の観点	知識・技能	現代の政治・経済・国際関係に関する資料を適切に用い、基本的な事柄や概念、理論等を理解することができる。			
	思考・判断・表現	現代の政治・経済・国際関係の本質や特質について、多面的・多角的に考察することができる。			
	主体的に学習に取り組む態度	現代の政治・経済・国際関係に関する関心を高め、意欲的に課題を追究することができる。			
評価方法	知識・技能	定期考査、小テスト等			
	思考・判断・表現	定期考査、ノート、課題等			
	主体的に学習に取り組む態度	小テスト、ノート、課題、授業時の態度等			